

リフォーム補助金申込者アンケート

住宅の耐震化・減災化に関するアンケートにご協力をお願いします。

回 答 日 : _____

回答者氏名 : _____

問 1 あなたの年代をお答えください。

- ① 20～29 歳
- ② 30～39 歳
- ③ 40～49 歳
- ④ 50～64 歳
- ⑤ 65 歳以上

問 1 回答	
--------	--

問 2 問 1 で「⑤ 65 歳以上」を選択した方にお聞きします。世帯の状況は次のうちどれに該当しますか。

- ① 65 歳以上のみの世帯
- ② 64 歳以下の家族と同居している世帯
- ③ 障がい者手帳所有者がいる世帯または要支援・要介護認定を受けた世帯

問 2 回答	
--------	--

問3 あなたがリフォーム補助金を申請する住宅の構造は、次のうちどちらに該当しますか。

- ①木造
- ②木造以外（鉄筋コンクリート造、鉄骨造、その他）

問3回答	
------	--

問4 問3で「①木造」を選択した方にお聞きします。その住宅の建築年は次のうちどちらに該当しますか。

- ①平成12年（西暦2000年）以前に着工
- ②平成12年（西暦2000年）以降に着工

問4回答	
------	--

***問5～問8は、問4で「①平成12年（西暦2000年）以前に着工」を選択した方のみご回答ください。**

問5 勝浦町では、平成12年以前に着工された木造住宅に対して、耐震化を向上させる耐震改修等の補助事業があることを知っていますか。（複数回答）

- ①無料で耐震診断が受けられることを知っている
- ②耐震改修に対して補助金があることを知っている
- ③耐震シェルター設置に対して補助金があることを知っている
- ④自己負担4千円で、家具固定や窓ガラス飛散防止措置等の減災化対策や感震ブレーカー設置ができることを知っている（高齢者のみの世帯、障がい者手帳所有者がいる世帯、要支援・要介護認定を受けた世帯が対象）
- ⑤いずれも知らない

問5回答	
------	--

問6 勝浦町では平成12年以前に着工された木造住宅で耐震診断を受けた住宅のほとんどが倒壊する可能性がある又は倒壊する可能性が高いと判定されています。これら耐震性のない住宅を地震の揺れに耐えられるよう耐震性を向上させる耐震改修工事や、一部屋補強の耐震シェルターの設置に対して、補助制度がございます（下表参照）。リフォーム補助金に比べて補助額も大きく、スマート化（リフォーム）も併せて行えることから、非常に有利な制度となっておりますが、今回なぜ耐震改修や耐震シェルターでなくリフォーム補助金の方を選ばれましたか。当てはまるものを全て選んでください。

★リフォームと耐震の補助制度比較

補助金名		補助率	補助上限額	最大補助額
リフォーム補助金		2 / 3	30万円	30万円
耐震改修補助金	耐震改修※	4 / 5	200万円	260万円
	感震ブレーカー	1 / 1	10万円	
	スマート化（リフォーム）	2 / 3	30万円 (町内業者は50万円)	
耐震シェルター補助金	耐震シェルター	4 / 5	110万円	170万円
	感震ブレーカー	1 / 1	10万円	
	スマート化（リフォーム）	2 / 3	30万円 (町内業者は50万円)	

※耐震改修の補助上限200万円は令和8年度まで（R5までは150万円）

- ①今はできないが、いつかは耐震改修等をしたいと思っている
- ②地震が来ても家は倒壊しないと思っている
- ③自分が生きているうちに地震は来ないと思っている
- ④耐震性がない住宅とわかって、耐震改修は自己負担額が高額となり負担できない
- ⑤今後長くは住まないため、住宅の耐震性は必要ない
- ⑥急を要するので最低限のリフォームのみでよい
- ⑦その他（理由を記載）

問6回答		⑦を選択の場合は理由を記載	
------	--	---------------	--

問7 問6で「④耐震性がない住宅とわかって、耐震改修は自己負担額が高額となり負担できない」を選択した方にお聞きします。もし、融資を受けられれば、耐震改修をしたいと思いますか。

- ①融資を受けられれば、耐震改修をしたい
- ②融資を受けられるとしても、耐震改修するつもりはない

問7回答	
------	--

問8 問6で「①今はできないが、いつかは耐震改修等をしたいと思っている」「②地震が来ても家は倒壊しないと思っている」「③自分が生きているうちに地震は来ないと思っている」「⑦その他」、問7で「①融資を受けられれば、耐震改修をしたい」のいずれかを選択した方にお聞きします。勝浦町では、耐震診断は無料（自己負担なし）で受けられます。耐震診断を受けてみたいですか。

- ①将来耐震改修をしたい、または前向きに検討するので、耐震診断を受けたい
- ②住宅の状態だけ把握したいので、耐震診断は受けたい
- ③耐震診断は受けません（理由を記載）

問8回答		③を選択の場合は理由を記載	
------	--	---------------	--

※①②を選択された方には、耐震診断の枠に空きがあれば、申込みのご案内をさせていただきます。（①の方が優先）



*** 問9は、問2で「①65歳以上のみの世帯」「③障がい者手帳所有者がいる世帯または要支援・要介護認定を受けた世帯」を選択した方のみご回答ください。**

問9 勝浦町では、65歳以上のみの世帯、障がい者手帳所有者がいる世帯、要支援・要介護認定を受けた世帯を対象に、自己負担5千円で家具固定や感震ブレーカーを設置する減災化支援を行っています。減災化支援を受けたいですか。（※耐震改修や耐震シェルターを予定している方は減災化はできません）

- ①減災化支援を受けたい
- ②減災化支援は必要ない

問9回答	
------	--

※①を選択した方には、減災化支援の枠に空きがあれば、申込みのご案内をさせていただきます。

* アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。